

SIMCO通信

令和4年6月15日 第135号発行
(担当 S-2G 青木、S-1G 田村)



夏の前哨戦ともいべき6月になり、私たち熱処理業にとっても厳しい環境下での日々が始まります。

今年の夏3ヶ月の気象庁予報では、6月は東・西日本は平年並み、7月・8月が平年より暑くなるという事なので、暑さに負けない体づくりをしていきましょう。また、熱中症リスクが高まります。こまめな水分・塩分補給に留意しましょう。



全国労働安全週間 準備月間

7/1～7/7に行われる全国労働安全週間に先立ち、6/1～6/30の1ヶ月間が準備月間となります。

準備月間には、どのような内容の事を行うべきなのかを調べたところ、「安全広報資料等の作成・配布、安全パトロールの実施、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施します。」と、厚生労働省のHPに記載されていました。

弊社ではその中から、安全ポスターの掲示、安全標語の作成、KYT(毎月行っています)、ヒヤリハット(今期の重点施策)の4項目によって、各自の安全に対する意識を高めています。

高齢化社会が進み、腰痛や転倒等の件数が増加傾向にありますが、労働災害を減らすには、以下のような取り組みが有効とされており、労働者のみならず、経営者も交えて取り組むことが重要です。

全社一丸となって、ゼロ災日数を更新し続けていきましょう。

<労働者側>

- ・無理な作業をしない、させない
 - ・時間に余裕を持った作業をする、させる
- etc.

<経営者側>

- ・人間的に余裕をもった業務体制を整える



金属熱処理技能検定 特級合格

私事ではありますが、今年の1月末に行われた金属熱処理技能検定にて、弊社で4人目となる「金属熱処理技能検定 特級」に合格しました。

1級までは熱処理主体の内容でしたが、特級は、設備管理や工程管理、原価管理や安全衛生管理等、管理者又は監督者に必要とされる幅広い知識が要求されるため、とても苦労しました。

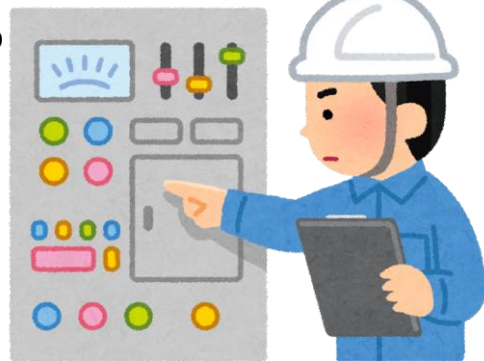
今後は、特級の名に恥じないよう研鑽を重ね、仕事に結びつけていこうと思います。



ヒューマンエラー防止対策

弊社では、安全衛生推進の一環として、以下の9つの防止対策の標語を設定しました。

- ① 条件設定のミス 注意ヨシ
- ② 思い込み作業 注意ヨシ
- ③ スwitchのON/OFF忘れ 注意ヨシ
- ④ 運搬中の荷崩れ 注意ヨシ
- ⑤ 指示・伝達忘れ 注意ヨシ
- ⑥ 製品の員数確認ヨシ
- ⑦ 十分な爪差し確認ヨシ
- ⑧ 確実なフック掛けヨシ
- ⑨ 地切りの励行ヨシ



59期下期では、朝礼時に「安全対策」の標語を唱えていましたが、今期上期では、このヒューマンエラー防止対策の標語を使用します。

弊社での作業でよく使用するフォークリフトやクレーンに関する標語も多く設定されています。

改めて、日頃の作業でヒューマンエラーが起こらない様に注意を図っていかうと思っています。

値上げラッシュ

2022年に入り、食料品を中心に、身近で様々なものが値上げされています。1～5月には、小麦や小麦を原料とする食品、大豆を原料とする食品、乳製品、マヨネーズ、チョコレートやポテトチップスなどが値上げとなりました。6月以降は、カップ麺や冷凍食品、アイスクリームなど、また、多くの飲食店で値上げになるそうです。

値上げラッシュには、世界的な原材料価格の上昇、ロシアのウクライナ侵攻、急速に進む円安など、さまざまな要因がからみあっているようです。

買い物をするときにも、なんか値段が上がったなと感じることが増えているので、うまく節約していきたいと思います。



○編集後記○

6月に入り、作業中はかなり暑いと感じる日が増えてきました。今後はさらに暑くなるので、熱中症対策や体調管理に気をつけて作業していきたいと思っています。

新型コロナやウクライナ問題など、社会情勢もまだまだ不安要素が多いので、引き続き気を引き締めていきたいと思っています。